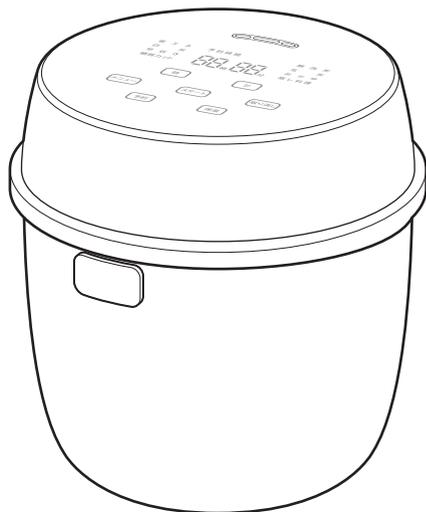


糖質カット炊飯器 ARC-L3101

取扱説明書【保証書付】

ご使用前に本書を必ずお読みください。

※ご使用前に付属品・部品などが揃っているかを確認をお願いいたします。本製品は、厳重な品質管理と検査をして出荷しておりますが、万一欠損、欠落等ございましたらご購入後1か月以内に、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせ頂けますようお願いいたします。速やかに無償で送付させていただきます。



もくじ

安全上のご注意	1～3
使用上のお願ひ	4
各部のなまえ	5～6
使いかた	7～17
（ご使用前の準備	7
糖質カットコースで炊く場合	9
白米の炊きかた／	
各コースの使いかた	10～12
蒸し料理のつくりかた	13～14
保温について	15
タイマー（炊飯予約）の	
使いかた	16～17
取消のしかた	17
お手入れのしかた	18～20
故障かな？と思ったら	21
仕様	22～23
別売品について	24
アフターサービスについて	26

このたびは、糖質カット炊飯器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。

*1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△ は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災・けが・故障の原因になります。
修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



指示

電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災・感電の原因になります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

カーテン等可燃物の近くで使用しない

火災の原因になります。



接触禁止

熱板に触れない

感電の原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

やけどの原因になります。



禁止

熱板の上に物を置かない

火災の原因になります。



指示

電源プラグはコンセントの奥までしっかり確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、蒸気口に顔や手を近づけない（特に乳幼児には触らせないよう注意する）

やけどの原因になります。

(警告つづき)

 <p>電源プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする 指示 感電・けがの原因になります。</p>	 <p>水につけたり、水をかけたりしない 水濡れ禁止 ショート・感電の原因になります。</p>
 <p>電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。</p>	 <p>熱板に衝撃を与えない 禁止 万一ひびが入ったり、割れた場合、そのまま使うと、過熱・異常動作・感電の原因になります。 このような場合はコンセントから電源プラグを抜いて使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。</p>
 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを清潔にする 指示 刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る ショート・火災の原因になります。</p>
 <p>すき間に金属物(ピンや針金など)などの異物を入れない 感電や、異常動作してけがの原因になります。</p>	 <p>内なべに適正容量以上の水・材料を入れない 禁止 やけど・感電・火災の原因になります。</p>
 <p>異常・故障時には、直ちに使用を中止する 指示 そのまま使用すると、火災・感電・けがの恐れがあります。</p>	 <p>取扱説明書に記載した用途以外には使用しない 禁止</p>

 **注意**

 <p>壁や家具の近くで使わない 禁止 蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。</p>	 <p>空だきや過熱をしない 禁止 やけどや調理物の発火・内なべの破損の原因になります。</p>
 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして、火災の原因になります。</p>	 <p>缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない 禁止 破裂したり、赤熱してやけど・けがの原因になります。</p>

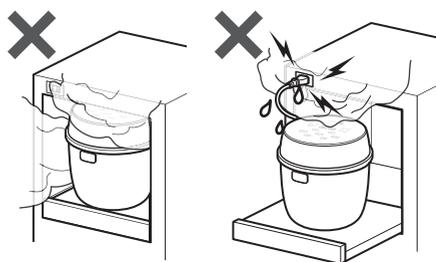
安全上のご注意

(注意つづき)

 <p>熱板の上で直接調理しない 発火・異常動作の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>調理以外の目的で使用しない 感電・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>不安定な場所や熱に弱い敷物の上、アルミシートや電気カーペットの上では使用しない やけど・けが・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。</p>
 <p>お手入れは冷めてから行う 高温部に触れ、やけどの原因になります。</p> <p>指示</p>	 <p>専用の内なべ以外には使用しない 過熱によるやけどや異常動作によるけがの原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>水のかかるところや火気の近くでは使用しない 感電・漏電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>本体を持ち運ぶ際は両手でしっかりと持って運び、ロックボタンに触れない 落下により製品が破損したり、けがややけどをする恐れがあります。</p> <p>指示</p>
 <p>炊飯中(調理中)にふたを開けるときは、高温部に触れない やけどの原因になります。</p> <p>接触禁止</p>	 <p>IHクッキングヒーターの上で使わない 故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>

キッチン用収納棚(スライド式テーブル)を使うときは下記に注意する

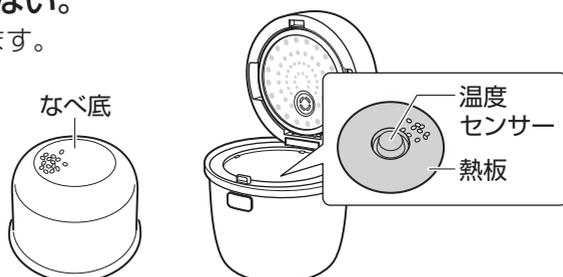
- 指示
- ・ 蒸気口の上方には十分な空間をあける。
 - ・ 中に蒸気がこもらないようにする。
 - ・ 電源プラグに蒸気があたらないようにする。
 - ・ スライド式テーブルは蒸気があたらないように引き出して使う。
 - ・ 置く場所の耐荷重を確認してから使う。
 - ・ 操作・表示部に蒸気があたらないようにする。



使用上のお願い

- 熱板や温度センサー、なべ底にごはんつぶや焦げつきなど異物をつけたまま使わない。

故障の原因になります。



- 空だきをしない。

故障の原因になります。

- 別の調理なべなどを入れて使わない。

故障の原因になります。

- 炊飯後、または調理中にふたを開けるときは、蒸気に注意する。

・ 本体のふた・蒸気口・ロックボタン付近などが非常に高温になっていますので、十分注意してください。

やけどの原因になります。

・ 炊飯中、炊飯直後は本体が高温になっていますので、移動させたり持ち運ばないでください。



⚠ 注意 高温部(やけどに注意)

- 中に内容物があるときは持ち運ばない。

・ 落下してやけど・けが・故障の原因になります。

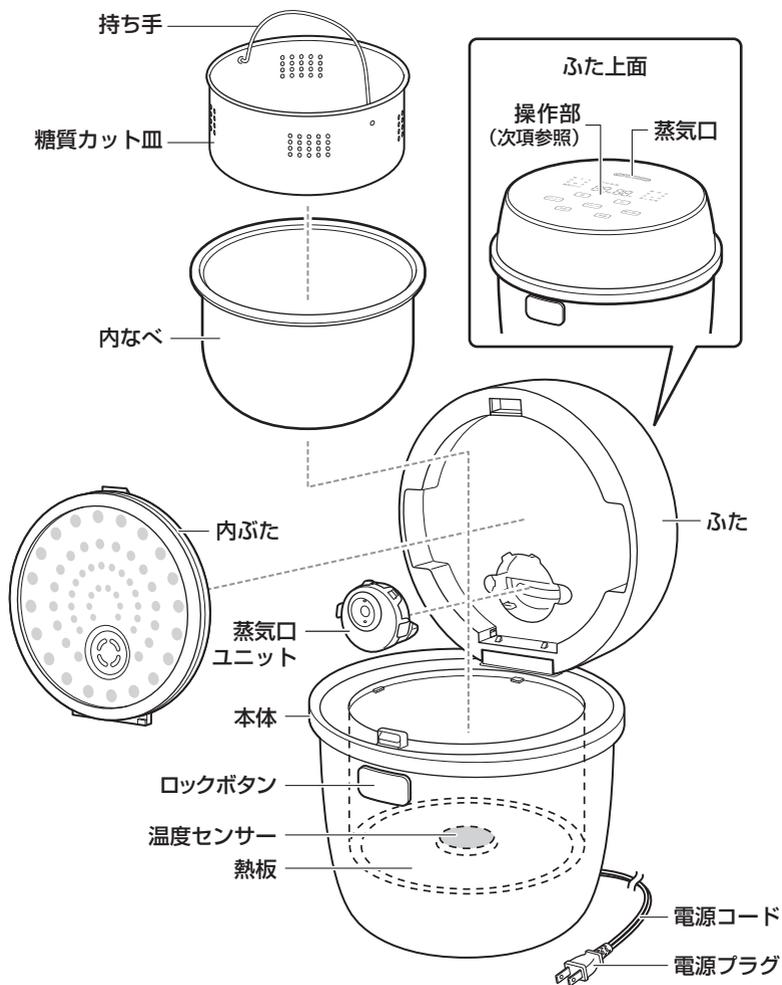
- 本体を置く際は、壁や天面から離れた安定した場所に設置する。

・ 蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色や変形の原因、または火災の原因になります。

- 使用中は本体上面を塞いだり、ふきん等をかけたりして使わない。

- 調理するときは必ず内ふたと蒸気口ユニットを取り付ける。

各部のなまえ

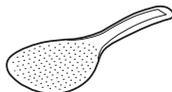


付属品

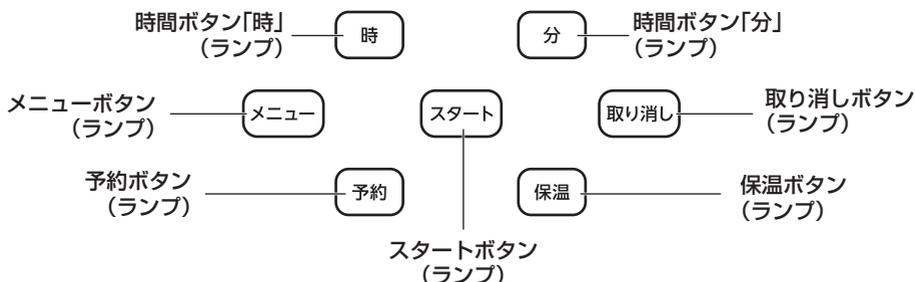
●計量カップ



●しゃもじ



操作部



操作部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しているため、軽く触れるだけで操作できます。操作の際は、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

ご注意

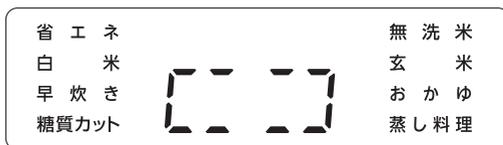
ふたを開めるときなどに誤って操作部に触れないようご注意ください。

待機状態について

電源コードを接続すると、「ピーツ」と音が鳴り表示部が全点灯した後、「省エネ」が点滅表示して待機状態になります。2回目以降の使用からは最後に使用したコースと「」が点滅表示します。(おかゆ／蒸し料理コースの場合は、設定時間が点滅表示します。)

1分間操作がなければ(スタート)以外の表示が消灯します。再び操作するには(スタート)に触れてください。

<待機状態>



内なべのフッ素被膜について

- ・ ご使用の過程でフッ素被膜が摩耗することがありますが、食品衛生上や性能上には問題ありません。
- ・ ご使用の過程で熱板や温度センサーとの接触部となるなべ底に傷が付くことがありますが、食品衛生上や性能上には問題ありません。

使いかた

■ご使用前の準備

1 お米を計ります。

必ず付属の計量カップで計ってください。

炊飯量：

普通炊飯、無洗米、玄米など… 1合～3合

糖質カット炊飯…………… 1合

お粥…………… 0.5合～1合

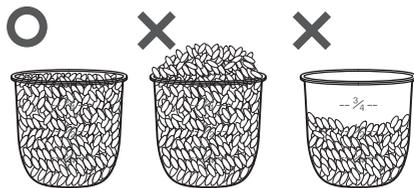
- 無洗米・玄米などは米袋に表示された炊きかたを参照してください。

ご注意

糖質カットコース炊飯時、またはお粥をつくときは1合の水位線表示以上注水しないでください。

吹きこぼれ・故障の原因になります。

- 具材の入る炊き込みご飯などは、2合までにしてください。



計量カップすりきり一杯=約1合 (約180ml)

1/2カップ	90ml (0.5合)
すり切り一杯	180ml (1合)
すり切り一杯と1/2カップ	270ml (1.5合)
すり切り二杯	360ml (2合)
すり切り二杯と1/2カップ	450ml (2.5合)
すり切り三杯	540ml (3合)

2 お米を洗います。

1で計ったお米をボウルに入れ、水で洗います。

お願い

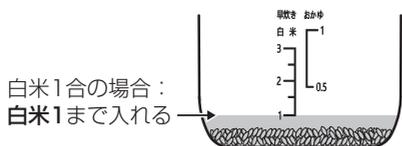
内なべで洗米しないでください。

内なべのフッ素被膜がはがれたり、内なべが変形して吹きこぼれ等が発生し、故障の原因になります。

3 水加減をします。

水を切った2を内なべに移し、内なべの目盛りに合わせて水加減をします。

- 水の量はお米の種類や状態、お好みに合わせて調節してください。



(例1) 白米1合のときの水の量

Point

- たっぶりの水で手早くかき混ぜ、すぐに水を捨てる。
- 水が澄むまで繰り返す。
- 無洗米は必ず洗う必要はありませんが、炊飯中の吹きこぼれが気になるときは洗米をおすすめします。

糖質カットコースを使用する場合は、「**糖質カットコースで炊く場合**」(P.9)を参照してください。

ご注意

お粥を作るときは1合の線以上に水を入れないでください。
吹きこぼれ・故障の原因になります。

4 内なべを本体にセットします。

①内なべのまわりやなべ底についた水滴、米つぶなどの異物を拭き取ってください。

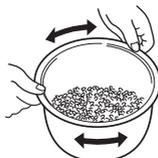
②内なべを本体にセットし、ふたを閉めます。

① 内なべのまわりの水滴や異物を拭き取る。



Point

内なべを2～3回矢印のように動かしてお米を平らにならす。

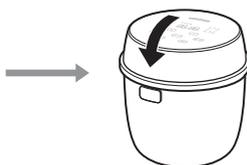


※ 内なべを本体にセットした状態で、内なべを左図のように動かさないでください。
なべ底が熱板などこすれて傷が付くことがあります。

② 内なべを本体にセットする。



ふたを「カチッ」と音がするまでしっかり閉じる。



ご注意

- 内なべの底についた水滴や米つぶなどは必ず拭き取ってください。故障の原因になります。
- 調理する前に必ず内ふたと蒸気口ユニットが取り付けられているか確認してください。

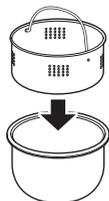


- ・お米は30分以上水に浸すと、よりおいしく炊きあがります。
- ・玄米は一晩水に浸すと、よりふっくら炊きあがります。

使いかた

■糖質カットコースで炊く場合

- ① 内なべに糖質カット皿をセットする。



- ② 内なべにセットした糖質カット皿の中に、洗ったお米を入れる。



- ③ 水加減をする。
※「糖質カット1」と書かれた水位線まで水を注ぎます。



- ④ 糖質カット皿が入った内なべごと本体にセットする。



- ふたを「カチッ」と音がするまでしっかり閉じる。



ご注意

- 内なべの底についた水滴や米つぶなどは必ず拭き取ってください。故障の原因になります。
- 調理する前に必ず内ふたと蒸気口ユニットが取り付けられているか確認してください。

■白米の炊きかた／各コースの使いかた

1 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

- 「ピーッ」と音が鳴り表示部が全点灯した後、「省エネ」「**[]**」が点滅表示して待機状態になります。
2回目以降の使用からは最後に使用したコースと「**[]**」が点滅表示します。(おかゆ／蒸し料理コースの場合は、設定時間が点滅表示します。)
- 1分間操作がなければ**[スタート]**以外の表示が消灯します。
再び操作するには**[スタート]**に触れてください。

2 **[メニュー]**を押してコースを選びます。

- 「ピーッ」と音が鳴り、該当するコース名が点滅します。
押すたびに「省エネ」→「白米」→「早炊き」→「糖質カット」→「無洗米」→「玄米」→「おかゆ」→「蒸し料理」の順に切り替わります。

コースについて

コース名	機能	調理時間目安
省エネ ^{*1}	炊飯時間と消費電力に配慮して炊きあげるコース	25～35分
白米	白米を炊飯するときのコース	35～45分
早炊き ^{*2}	通常より早く炊きあげるコース	20～35分
糖質カット	糖質を抑えた炊飯をするときのコース	40分
無洗米	無洗米を使用するときのコース	40～50分
玄米 ^{*3}	玄米を炊飯するときのコース	50～60分
おかゆ	お粥をつくるときのコース	60分
蒸し料理	蒸し料理をつくるときのコース (P.13「蒸し料理の作りかた」参照)	1～45分の間で 設定可能

^{*1} 省エネコースは火力を抑えて炊きあげるため、ややかために仕上がります。

^{*2} 炊飯時の環境により異なります。早炊きコースは通常より炊飯時間が短いため、ややかために仕上がります。

^{*3} 玄米は、白米や無洗米と混ぜて炊くと、うまく炊きあがらないことがあります。

使いかた

3

スタート を押します。

- 「ピーッ」と音が鳴り、炊飯が始まります。
※調理時間はコース、炊飯量、お米の種類、室温、水温、水加減により異なります。
調理目安時間としてP.10の「コースについて」をご確認ください。



(例)「白米」を選んだ場合

ご注意

蒸気口に顔や手を近づけないでください。
蒸気が勢いよく噴きだし、やけどの原因になります。

調理を中止するとき

取り消し を押します。

「ピーッ」と音が鳴り、待機状態に戻ります。

炊きあがると、「0 時 00 分」表示とともに「ピーッ」と 5 回音が鳴り、炊飯を終了します。

- 炊飯終了後は自動的に保温に切り替わり、最長 12 時間保温します。
なお「省エネ」の場合は 3 時間、「おかゆ」「蒸し料理」の場合は 30 分間保温します。
(P.15「保温について」参照)
- 長時間保温するとごはんがばさついたり、かたくなることがあります。
- おかゆは保温するとねばついでのり状になるのでおすすめしません。

4 べちゃつきを防ぐため、すぐにごはん全体をよくほぐします。

- ごはんのべちゃつきが気になる場合は、「保温」にした状態でむらして調整してください。

ご注意

使用中や使用後しばらくは高温部に触れないでください。
やけどの原因になります。



お粥は保温するとねばついでのり状になるのでおすすめしません。

！ 使用後は **取り消し** を押して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。
- ご使用のたびに必ずお手入れをしてください。(P.18～P.20「お手入れのしかた」参照)

使いかた

■蒸し料理のつくりかた

1 内なべに水（約 200/320ml[※]）を
入れ、本体にセットします。

蒸し時間	水量
30 分未満	約200ml
30 分以上	約320ml

2 材料を入れた糖質カット皿を、内なべの中にセット
します。

3 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

- 「ピーッ」と音が鳴り表示部が全点灯した後、「省 エ ネ」「

4  を押して「蒸し料理」コースを選びます。

5 蒸し時間を設定します。

-  を押すたびに「ピーッ」と音が鳴り、分が変わります。（押し続けると早送りできます。）
1 分刻みで 1 ～ 45 分まで設定できます。

※初期設定は 5 分です。

※調理にかかる時間は設定した時間ではありません。沸騰を感知した後、設定した時間で調理をします。



(例)「蒸し料理コース 5分」に設定した場合

6

スタート を押します。

- 「ピーッ」と音が鳴り、調理が始まります。
- 沸騰したら、設定した時間から1分刻みでカウントダウン表示します。
- 調理終了後は自動的に保温に切り替わり、最長30分間保温します。
(P.15「保温について」参照)

調理中はLED表示がクルクル回り、
沸騰したら残りの調理時間を表示します。



ご注意

- 蒸気口に顔や手を近づけないでください。
蒸気が熱いよく噴きだし、やけどの原因になります。
- 使用中・使用後しばらくは高温部に触れないでください。
やけどの原因になります。

調理を中止するとき

取り消し を押します。

「ピーッ」と音が鳴り、待機状態に戻ります。

使用後は **取り消し** を押して、電源プラグを コンセントから抜いてください。

- 必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。
- ご使用のたびに必ずお手入れをしてください。(P.18～P.20「お手入れのしかた」参照)

使いかた

■保温について

- ※長時間の保温は、食材によっては変色やにおいの原因になるのでお控えください。
- ※米飯類を長時間保温すると、ごはんがばさついたり、かたくなることがあります。
- ※保温終了後は、食材を入れたままにしないでください。腐敗やにおいの原因になります。

炊飯終了後、「ピーッ」と5回音が鳴り、保温ランプが点灯し、表示部に「0.00」が表示され、自動的に保温に切り替わります。表示部は分単位で保温経過時間を表示します。
(例:1時間32分の場合「1.32」)

※自動的に保温に切り替わってから12時間^{※1}経過すると保温が終了し、表示が消灯します。

保温経過時間(分)



※1 各コースにより、最長保温時間が異なります。

各コースの最長保温時間について

白米、早炊き、糖質カット、 無洗米、玄米	12時間
省エネ	3時間
おかゆ、蒸し料理	30分

保温経過時間の表示について

すべてのコース	「分」単位で表示
---------	----------

保温を再開するとき

スタート を押して **保温** を押します。

保温が始まります。

- 保温中は、表示部に保温経過時間を表示します。
- 保温時間が12時間を経過すると、「ピーッ」と5回音が鳴り、表示が消灯します。

保温を中止するとき

取り消し を押します。

「ピーッ」と音が鳴り、待機状態に戻ります。

■タイマー（炊飯予約）の使いかた

- ※ 本機のタイマーは調理時間を設定するものではありません。
お好みに設定した時間に炊飯を開始する予約タイマーです。
- ※ 白米・玄米以外の調理や、具材の入った炊き込みご飯などでタイマーを使用しないでください。食材が腐敗する可能性があります。
- ※ 蒸し料理コースでのタイマー設定はできません。

1 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

- 「ピーッ」と音が鳴り表示部が全点灯した後、「省エネ」「**[]**」が点滅表示して待機状態になります。
2回目以降の使用からは最後に使用したコースと「**[]**」が点滅表示します。（おかゆ／蒸し料理コースの場合は、設定時間が点滅表示します。）

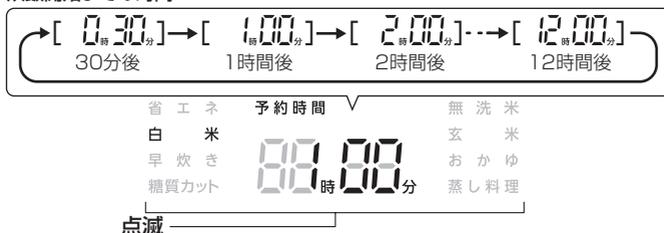
2 **メニュー** を押してコースを選びます。

- 「ピーッ」と音が鳴り、該当するコース名が点滅します。押すたびに「省エネ」→「白米」→「早炊き」→「糖質カット」→「無洗米」→「玄米」→「おかゆ」→「蒸し料理」の順に切り替わります。
- (P.10「コースについて」参照)
- 蒸し料理コースでのタイマー設定はできません。

3 **予約** を押して、炊飯開始までの時間を設定します。

- 「ピーッ」と音が鳴り、選んでいるコース名、時間表示が点滅、予約ランプが点灯します。
- **時** **分** を押すたびに「ピーッ」と音が鳴り、時間と分が変わります。（押し続けると早送りできます。）
分は10分刻み、時間は1時間刻みで30分～12時間後まで設定できます。

炊飯開始までの時間



(例) 白米コースで1時間後に炊飯開始の予約をする場合

使いかた

4

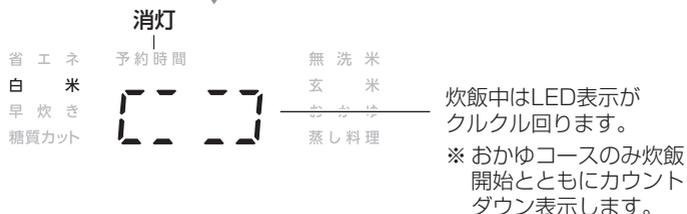
スタートを押します。

- 「ピーッ」と音が鳴り、予約ランプが点灯し、予約が確定します。
※(スタート)を押さずに1分間操作がなければ(スタート)以外のすべてのランプが消灯します。
再び操作するには(スタート)に触れてください。
- 表示部に炊飯開始までの時間がカウントダウン表示されます。
(分単位でカウントダウン表示します。)
- 炊飯開始時間になると、自動的に炊飯が始まります。

(例) 1時間の場合



設定時間経過後



30分浸水後に、炊飯を開始したい場合は「0時30分」にタイマーを設定します。
30分経過すると、自動的に炊飯が始まります。

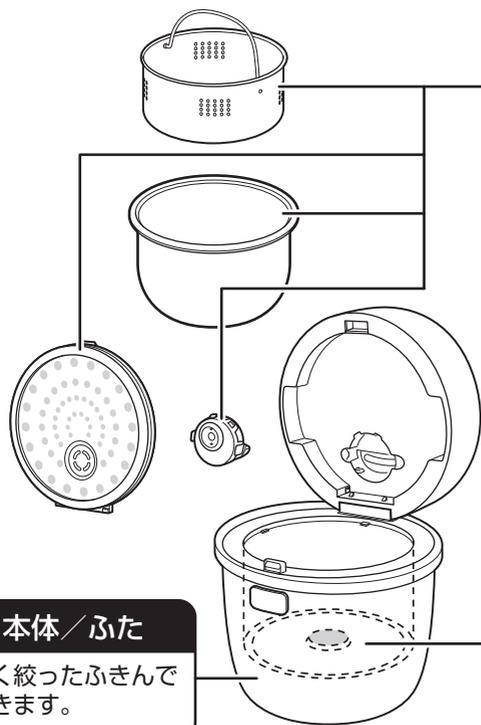
■取消のしかた

(取り消し)を押すと「ピーッ」と音が鳴り、すべて(炊飯・予約・保温)の操作を取り消すことができます。

お手入れのしかた

! 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

- 調理後は必ず下記のお手入れを毎回行ってください。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因になります。
- 食器洗浄器や食器乾燥機は使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- お手入れ後、各部品を正しく取り付けてください。吹きこぼれや故障の原因になります。



内ぶた／内なべ 糖質カット皿／ 蒸気口ユニット

中性洗剤とスポンジで洗い、水を拭き取ります。

- 内ぶた、蒸気口ユニットの取り外しかた・取り付けかた → P. 19～20参照

熱板／温度センサー

異物などがこびりついたときは、中性洗剤を含ませたナイロンたわしで軽くみがき、固く絞ったふきんで拭きます。

※濡れた状態で使用しないでください。故障の原因になります。

本体／ふた

固く絞ったふきんで拭きます。

計量カップ・しゃもじ

中性洗剤とスポンジで洗い、水を拭き取ります。



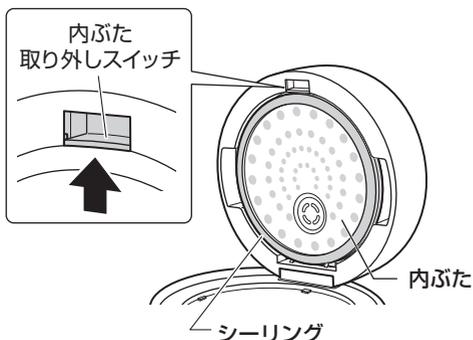
お手入れのしかた

●各部品は正しく取り付けてください。吹きこぼれ・故障の原因になります。

内ぶた、蒸気口ユニットの取り外しかた・取り付けかた

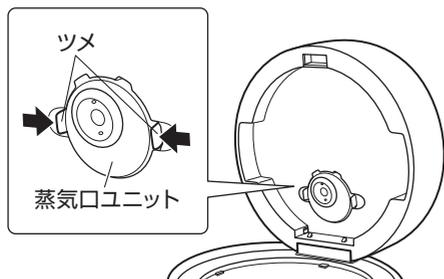
取り外しかた

内ぶた取り外しスイッチを押し上げながら内ぶたに指をかけて手前に引っ張り、ふたから取り外す。



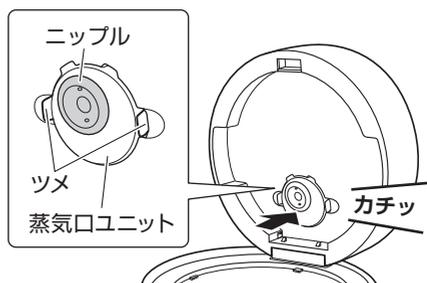
内ぶたのシーリングは取り外しできません。無理に引っ張ったり、引き抜いたりしないでください。

蒸気口ユニットは左右のツメをつまんで、ふたから引っ張るようにして取り外す。

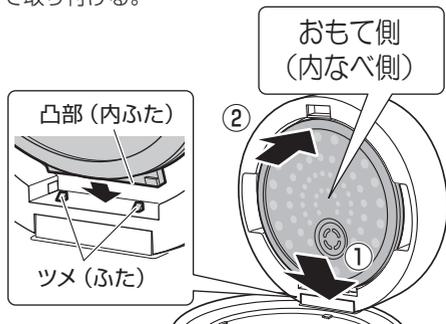


取り付けかた

蒸気口ユニットは、ニップルが上側になる向きで、左右のツメが「カチッ」と音がするまで押し込んでふたに取り付ける。



内ぶたは「おもて側(内なべ側)」の刻印が見える向きで、凸部をふたのツメより奥になるように差し込み、上部を「カチッ」と音がするまで押し込んで取り付ける。

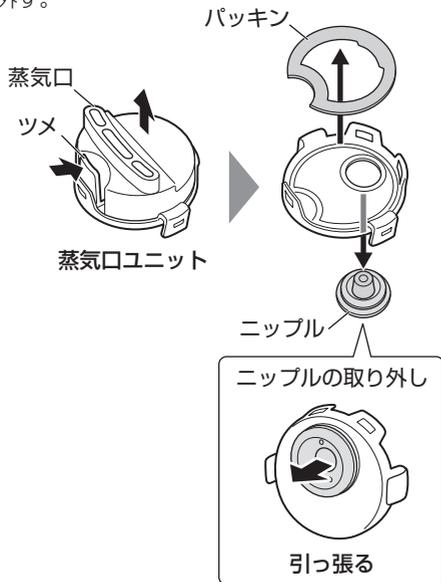


※必ず蒸気口ユニットを取り付けたあとで内ぶたを取り付けてください。

蒸気口ユニット（ニップル）の取り外しかた・取り付けかた

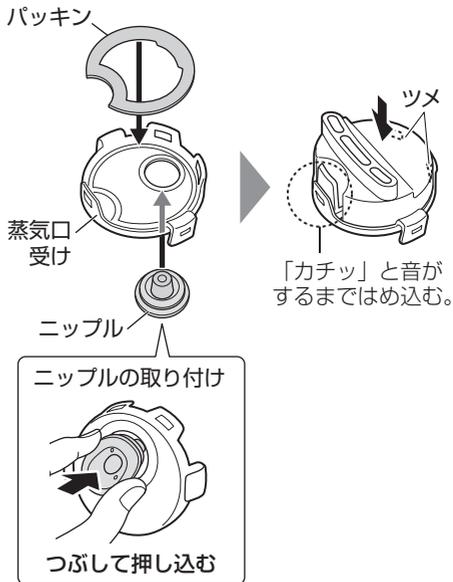
取り外しかた

蒸気口ユニットのツメを押し込みながら蒸気口を持ち上げてはずし、パッキンとニップルを取り外す。



取り付けかた

ニップルとパッキンを蒸気口受けに取り付け、蒸気口の2ヶ所のツメを合わせてはめ込む。



<p>パッキンの正しい取り付け例</p>	<p>パッキンの誤った取り付け例</p> <p>裏返して取り付けられている。</p>
----------------------	--

<p>ニップルの正しい取り付け例</p>	<p>ニップルの誤った取り付け例</p> <p>きちんとはめ込まれていない。</p> <p>反対向きに付いている。</p>
----------------------	---

故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください!!
操作部のボタンを押しても動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
ごはんがかたい 芯がある	<ul style="list-style-type: none"> ・お米と水の量を正しく計りましたか？ ・お米を水に 30 分以上浸すとよりおいしく炊きあがります。 ・お湯（35℃以上）でお米を洗ったり、水加減していませんか？ ・炊飯途中で電源プラグを抜いたり、ボタンを触っていませんか？ ・お米の種類や状態により炊きあがりに差が出る場合があります。 ・省エネコースもしくは早炊きコースで炊いていませんか？ 省エネコースは通常より火力を抑えて炊きあげるため、また早炊きコースは通常より炊飯時間が短いため、ややかために仕上がります。 次回炊飯時に下記のことをお試しください。 →炊きあがってほぐしてから、ふたを閉じてしばらく置いてください。 →水の量を水位線より 1 ～ 3mm 程度増やしてください。 →お米を水に 30 分～ 2 時間浸してから炊いてください。
炊飯中、 吹きこぼれる	<ul style="list-style-type: none"> ・お米と水の量を正しく計りましたか？ ・炊飯容量は合っていますか？ (最大炊飯容量：白米・玄米は 3 合、糖質カット炊飯は 1 合、お粥は 1 合) ・お米をよく洗いましたか？ぬか分が残ると吹きこぼれることがあります。 ・内ふたや蒸気口ユニットを取り付けていますか？ →内ふたや蒸気口ユニットが正しく取り付けられていなかった場合、吹きこぼれることがあります。正しく取り付けてください。(P.19～20 参照) 紛失された場合は「別売品について」(P.24)を参照のうえ、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。 ・内なべや内ふたに歪みなどの変形はありませんか？ →内なべ・内ふたが変形している場合は、新しくお買い求めください。「別売品について」(P.24)を参照のうえ、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。
ごはんがこげる	<ul style="list-style-type: none"> ・お米をよく洗いましたか？ぬか分が残るとこげる場合があります。 ・内なべの外側やなべ底、熱板にごはんつぶや水滴など異物がついていませんか？ ・内なべをきちんと洗いましたか？
炊飯中、 電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが奥までしっかり差し込まれていますか？差し込みがゆるいと正常に動作しません。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
ディスプレイに 「E1」「E2」 のいずれかが表示 される	<p>センサーの不具合が考えられます。お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。</p>
ディスプレイに 「E5」 が表示される	<p>本体が異常に高温になっています。電源プラグを抜き、本体を冷まして再度ご使用ください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。</p>

仕様

種 類	ジャー炊飯器（保温機能付き）
炊 飯 方 式	マイコン式
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	350W
本 体 寸 法	約 245（幅）× 220（奥行）× 225（高さ）mm
本 体 質 量	約 2.1kg（本体のみ）
コ ー ド 長	約 1.2m
温 度 ヒ ュ ー ズ	192℃（2個）
生 産 国	中国
付 属 品	計量カップ、しゃもじ

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

仕様

家庭用品品質表示法に基づく省エネ法関連表示^{*1,2,3}

最大炊飯容量 (L)	0.54
区分名	E
蒸発水量 ^{*4} (g)	9.0
年間消費電力量 (kWh/年)	34.8
1 回当たりの炊飯時消費電力量 ^{*5} (Wh)	76.8
1 時間当たりの保温時消費電力量 ^{*5} (Wh)	13.3
1 時間当たりのタイマー予約時消費電力量 (Wh)	0.24
1 時間当たりの待機時消費電力量 (Wh)	0.068

※1 実際にお使いになるときの消費電力量は、使用頻度・使用時間・お米の量・選んだコース・周囲の温度などによって変化しますので、あくまでも目安としてご覧ください。

※2 「電気ジャー炊飯器」の家庭用品品質表示法に基づく省エネ法関連表示です。

※3 年間消費電力量は、省エネ法・特定機器「電気ジャー炊飯器」の測定方法による数値です。(区分名および各表示値も同法に基づいています。)

※4 蒸発水量は、1 回当たりの炊飯時に炊飯器機体外へ放出した水の質量であり、省エネ法の目標基準値を算出するために用いる数値です。

※5 1 回当たりの炊飯時消費電力量、および 1 時間当たりの保温時消費電力量は「省エネ」コース時の電力量(工場出荷時)です。

別売品について

別売品のお求めは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

別売品は弊社ホームページ(二次元コード)でもお買い求めいただけます。

- ・掲載サイトの閲覧は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ・お使いのスマートフォン等により、正しく表示されない場合があります。



名 称
糖質カット皿
内なべ
内ぶた
蒸気口ユニット

- 内なべのフッ素加工は消耗しますので定期的な交換をお勧めします。

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・保証書は、本書の裏面に添付されています。(※本書から切り離さないでください。)
- ・保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- ・保証期間内
商品に本書(保証書)を添えて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・「糖質カット炊飯器」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

4. 長年愛用された製品の点検(★長年ご使用の糖質カット炊飯器の点検を！)

愛 情 点 検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグや電源コードが異常に熱い。●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には→</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明点がございましたら、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご購入、ご購入品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 出張修理は行っておりません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

糖質カット炊飯器 ARC-L3101 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／型番	糖質カット炊飯器 / ARC-L3101		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	
お客様様	お名前 *		
	ご住所 *		
	TEL ()		
	* 販売店		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190

電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。

※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社

<https://www.alphax.jp/>